

# 東京社保協ニュース

東京社会保険推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10  
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

## 医療・介護の改悪反対 5.14巣鴨地蔵通り宣伝行動

### 13団体58人が参加

5月14日（日）午前11時から1時の2時間、東京社保協は中央社保協と共同で、定例の「4の日宣伝」を巣鴨地蔵通り入口前で行い、同時に「介護なんでも相談」も実施しました。また、東京憲法共

同センターとも共同し、「共謀罪法案」の宣伝も行いました。

この行動には、東京社保協から13団体47人（内東京土建29人）、中央社保協11人の合計58人が参加し、リレートークを行いながら、ハガキ署名付きティッシュと共謀罪チラシを約8000個を配布しました。なお、「介護なんでも相談」には10人が相談に訪れ、署名は150筆集まりました。



### 共謀罪成立阻止国会行動

5月24日、「共謀罪成立阻止」国会前集会在、「戦争をさせない9条壊すな総がかり行動実行委員会」が主催して開催され、12時半から13時半まで行われました。

政府与党が5月23日衆議院本会議で共謀罪法案を強行採決したのを受け、この暴挙に対する抗議と参議院での「共謀罪」成立阻止に向け、約600人が国会前に結集しました。引き続き、火・木の国会前行動と、6月10日（土）14時からの国会包囲行動（国会図書館前集合）などに取り組みます。



### 介護改悪法案の強行採決に抗議する

5月25日の参議院厚労委員会で自民・公明・維新・無クの賛成で強行採決が行われました。

衆議院で22時間、参議院でもわずか16時間足らずの審議時間で、とても審議が尽くされたとは言えない状況で、地方公聴会も開かれず、前回「改正」での2割負担導入の影響検証も行われぬ、様々な介護困難も放置したまま更に改悪を進める。という状況での強行採決に断固抗議するものです。

なお、現在取り組みを行っている「これ以上命を削らせない」署名については、引き続き、年末まで取り組みを継続していきます。

### 介護保険改悪阻止院内集会

「共謀罪」成立阻止国会前集会后に引き続き、「介護改悪法案」の廃案を求める院内集会と署名提出行動が、東京社保協・中央社保協・全労連の共催で、参議院議員会館で開催され約60人が参加しました。

介護改悪法案も、5月23日に参考人質疑が行われ、25日にも参議院で強行採決が狙われている状況での集会となりました。

# 各地域・団体の取り組み

## 葛飾社保協

葛飾社保協は4月20日、亀有駅南口のリオパークで「なんでも無料相談会」を開催しました。



今年で8年目を迎える相談会は、弁護士・税理士・社労士・看護師等の専門家や議員など16団体43人が参加し、40人で58件の相談がありました。木曜日午後開催の関係もあって、労働・雇用関連の相談が少なく、来場者も比較的高齢の方が多く、相談内容も、医療、くらし、法律の順に多く、その中でも生活保護の相談など高齢者の生活の大変さが伺われる内容でした。また、悩みや相談事を解決するために訪れる人が圧倒的に多いのですが、中には「話を聞いてもらえて良かった」という人が4人もいて、普段孤立して暮らしているという世相を反映したものとなりました。

当日の相談で解決に至った相談が10件、今後につながった相談は7件でした。引き続き社保協として相談会を続けていく予定です。

(事務局長 吉野 五郎)

## 町田社保協

町田社保協は、4月23日に定期総会を開催し7団体10人が参加しました。

報告では、①町田市と総合事業についての懇談会の開催、②総合事業の市民向け説明会の開催要望、③国保の2年連続値上げの中止を求める請願要望署名の取り組みについて報告しました。また、新年度は、引き続き国保と介護保険の改善と組織強化に取り組むことを確認しました。

最後に、町田民商から「各団体には大勢の仲間がいる、社保協を中心に社会保障の活動を大きくしよう」との力強いあいさつで終了しました。

(事務局長 八柳 ひろ子)

## <東京社保協会長を退任して>

村林元会長の後任として会長に推薦いただき12年、微力ながら会長をさせていただきました。

この間様々な情勢の変化がありました。小泉構造改革時には毎年2200億の社会保障費の削減が行われ、長引く不況の中で国民の生活は疲弊して来ていました。その最中にリーマンショックが発生し、経済の混乱に見舞われました。社保協運動の真価が問われる状況が続きました。

国民の怒りに火をつけたのが「後期高齢者医療保険制度」の創設でした。この時期の運動の特徴は、労働組合運動中心から運動の主体が地域の高齢者運動・市民運動中心へとシフトし、盛り上がったのが特徴でした。その力を背景にして民主党政権が誕生しましたが、東日本大震災が起これ、その対応の拙さと公約を裏切った政権運営が続き、3年そこそこで民主党政権は崩壊してしまいました。

その後の安倍自公連立政権の強引な政権運営は、今まさに頂点に達しようとしています。特定秘密保護法・戦争法・共謀罪など、戦争が出来る国作りへとひた走り、沖縄辺野古への強引な米軍基地建設や原発再稼働等、地方自治体をないがしろにし、国民の社会保障充実の願いを全くかえりみない政権運営が続いています。立法も司法も手下にし、憲法を無視し、三権分立を無視し続けています。

東京社保協はこの間、情勢に揉まれながら前進してきました。35都団体、44地域社保協へと加盟団体も増え、特に地域社保協の運動の担い手が増え、運動の質が変化して来たのが目立ちました。当初は、70人前後の参加の総会や社保学校でしたが、最近は参加者も150から200人へと増加して来ています。

新たな須田会長の下で、さらに運動が発展され、東京の社会保障充実のために健闘されることを願っております。



2017年5月16日

竹崎 三立

## 渋谷社保協

4月13日、「なんでも相談会」を渋谷駅西口モヤイ像前で、8団体11人が参加して開催しました。寄せられた相談は8件でした。



この日は、衆議院東京7区の日本共産党予定候補の谷川智行医師も相談活動に参加し、林弁護士などと一緒に相談の対応に大わらわでした。

相談コーナーでは、近くにいたホームレスの男性に福井会長が声をかけ、秋元区議が対応しましたが、

「名古屋で生活保護を受けていたが、施設生活がいやで飛び出した」というので、「施設は3カ月辛抱すれば出られる」と本人を説得して、区役所で生活保護申請をすることにしました。また、「雇用契約から請負契約への変更等で裁判で勝訴しても相手が逃げ回り困っている」という相談にもアドバイスをを行い、相談者からは「相談して良かった」と感謝されました。

## 千駄ヶ谷駅前署名・宣伝行動

4月12日に、千駄ヶ谷駅前です署名・宣伝行動を16人の参加で行いました。

この日は、衆議院厚生労働委員会で介護保険法改正案が、自民・公明・維新によって強行採決された

ことを受けて、強行採決への抗議とともに署名を広げよう取り組みました。

「介護保険は充実させてほしい」などの切実な声が寄せられ。署名は21筆集まりました。



(渋谷社保協ニュースより)

## 中野なんでも相談

4月26日、通算76回目となる「なんでも相談会」を中野駅北口広場で開催しました。

なお、この日の相談会で、2016年6月の相談会開始からの延べ相談件数が1000件を超えました。

この日の相談では、「家賃滞納でネットカフェ生活をしていて、所持金2万円。派遣で働いているが収入が不安定で月10万円以下。以前生活保護を受けていたが、その時のワーカーと合わず嫌な思いをした。生活保護に対する後ろめたさがある」、非正規で6カ月働いてきたが、物覚えが悪いため正規採用できないと言われ、「もう死ぬしかないのか」との相談など、生活、就労、医療・介護、法律などいづれも深刻な相談が14件寄せられました。

(実行委員会ニュースより)



## 憲法25条を守る、5.18共同集会



5月18日、日比谷野外音楽堂で「憲法25条を守る、5.18共同集会」が開催され、全国から3500人を超える参加でした。

参加者全体で「安心して生活できる権利を守るために、国の責任において社会保障の充実を求める」アピールを採択し、突然の雷雨につき集会終了後に東京駅までパレードを行いました。



呼びかけ人を代表して、尾藤廣喜弁護士が基調報告を行い、医療や介護、保育・障害者などが、介護保険「改正」法案や共謀罪の強行採決に抗議し、憲法25条を守り、格差と貧困の広がりを阻止しようと力強くあいさつしました。

**NO NUKES** **第22回東京反核平和マラソン**  
**PEACEランニング**  
 核の無い安全で平和な世界への想いは万国共通。国籍問わず、みんなで反核平和を新えましょう!  
 「核兵器廃絶」「スポーツは平和とともに」をみんなで走ってアピール! Let's PEACE RUNNING!



**自由なスタイルで走れます!**  
 あ一人での完全走風はもちろん、友達や仲間など、数名でグループ形式参加や、途中からの参加など、ご希望に応じて参加する事が出来ます。(コース別には事前申込あり)

※このマラソンは競走ではありません。  
 「核兵器廃絶」「世界平和」を訴えるランナーの平和アピール行動です。みんな笑顔でアピールしましょう!!

**開催日 2017年 7月22日(土)**  
**参加費 500円** (セックン保険代・第五福竜丸協会への募金)  
 ※参加費は当日、受付でお支払下さい。



コース  
 北区役所  
 杉並区役所  
 代々木公園  
 夢の島公園  
 大田区役所

主催：第22回東京反核平和マラソン実行委員会  
 主管：新日本スポーツ連盟東京都連盟  
 同東京ランニングクラブ  
 後援：日本非核宣言自治体協議会  
 平和宣言会議・港区・中央区  
 参後援は掲載順で予定です!!

**主な走路順表**

東コース (約15km)	西コース (約14km)	南コース (約17km)	北コース (約19km)
夢の島公園	杉並区役所前	大田区役所前	北区役所前
江東区役所前	練馬区役所前	品川区役所前	板橋区役所前
中央区役所前	中野区役所前	目黒区役所前	豊島区役所前
港区役所前			新宿区役所前
<b>代々木公園</b>			

**集合・到着時間等について**

- スタート時間は3時30分前集合を予定しておりますが、コースによって異なるため、別途予定表にてご確認ください。
- 代々木公園の到着は全コース 13時30分を予定しております。
- 全コース到着後、閉会セレモニーも別分程実行いたしますので、休憩ととりながらご参加下さい。
- 必ず組数はとって参ります。

○参加費にはセックン代、保険料、第五福竜丸平和協会への募金(100円)が含まれています。※当日受付でお支払下さい。  
 ○着替えなどの手荷物は荷物場に預かって参ります。希望地で自身の責任で手荷物を取って下さい。  
 ○当日は猛暑になることも予想されます。2~3キロごとに給水地点を設けていますが、体調管理には十分お気を付け下さい。  
 ○帽子は必ず着用して下さい。着用されていないと走ることができません。帽子は出発地で販売しています。(1つ 1,000円)  
 ○「安全係」の指示を受けなければ必ず伴走者に乗って下さい。「笑顔」がなくなるまで走りなさい。  
 ○申し込みは、申込書に必要事項を記入し、下記宛まで郵送またはFAXでお送り下さい。料金は郵便替でお断り致します。  
 ○お申込みいただいた方にはセックン、注意事項などの資料を7月14日(金)頃に発送致します。

お申込み・お問い合わせは 千170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2 大住ビル 401  
 新日本スポーツ連盟東京都連盟 TEL: 03-3981-1345 E-mail: njsf@tokyo.email.ne.jp  
 「反核平和マラソン」係まで FAX: 03-3981-8916 HP: http://www.t-njsf.net/tokyo/

～協賛金を受付可～ ※団体・個人問わず  
 協賛金の振込先: 郵便振替番号: 00110-4-147247 口座名義: 新日本スポーツ連盟東京都連盟  
 他金融機関から振込の場合: 支店名: 〇一九 (ゼロイチク) 店 当座: 0147247

**申 込 書** ※申込み締切り 7月10日(月)必着

氏名	7月22日の誕生日		性別
所属・団体名	参加回数	回目	男・女
住所	TEL:		
	緊急連絡先:		
	Email:		
参加コース	東コース	西コース	南コース
	夢の島〜江東	杉並〜練馬	大田〜品川
	江東〜中央	練馬〜中野	品川〜目黒
	中央〜港区	中野〜代々木公園	目黒〜代々木公園
	港〜代々木公園		
参加への想い・一言	北コース		
	板橋〜豊島		
	豊島〜新野		
	新野〜代々木公園		
参加料(1000円)の振り込み	フリック	その他	種になし
未成年の方は保護者の方の承認が必要です。	保護者氏名		

# 第46回東京社保学校

テーマ: 深刻化する格差と貧困  
 講師予定 後藤道夫氏(都留文科大学名誉教授)  
 山崎光弘氏(日本障害者センター事務局次長)  
 岩下明夫氏(歯科医師・全日本民医連理事)

**日時** 2017年8月27日(日) 10時~17時(予定)  
**会場** けんせつプラザ東京